

# 「さんふらわあに乗ってきました！」

— 鹿児島県大阪事務所 弾丸体験チーム —

## 1. ある日の事務所にて

「さんふらわあに乗ったことある？」

「知らずに宣伝できる？」

ある日、所長が私たちに質問しました。

昨年、フェリーさんふらわあは25年ぶりに新造船が就航し、所内でも乗ったことが無い人がほとんど！

「じゃあ休日に有志で乗ってみよう！」即決です。

こうして大阪事務所職員有志によるさんふらわあ乗船体験企画がスタートしました。



## 2. 一石三鳥

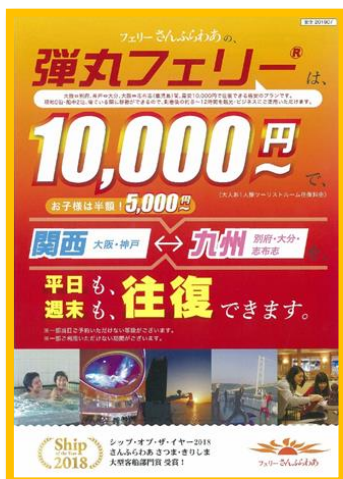
フェリーさんふらわあは、大阪から鹿児島の志布志港と大分の別府港、神戸から大分港へと3航路が運航されています。

鹿児島への誘客活動をしている私たち大阪事務所としては、当然、志布志行きを体験することに。しかもこの4月から大阪事務所に志布志市職員が在籍していますので、これも当然、企画担当にめでたく抜擢！

さんふらわあの弾丸フェリーで「乗船体験」、「志布志観光」、「志布志市職員との交流」と、一石三鳥！の企画があつという間に完成し、有志を募り、計7名が参加することになりました。



## 3. 「弾丸フェリー」とは



弾丸フェリーは、さんふらわあで行く日帰りツアーのことで、大阪南港と鹿児島の志布志港往復で、なんと1万円から！

夕方乗って翌朝に志布志へ到着、丸一日（約8時間）フリータイムで、その日の夕方船に戻って翌朝大阪へ到着します。

移動中の夜中はぐっすり休んで、到着した朝は体力十分に体に優しいというメリットがあります。

#### 4. 巨大な船体に圧倒！

出発当日、大阪南港のアジア太平洋トレードセンター（ATC）にあるさんふらわあ発券所前に集合。ATCは駅直結で雨の日でも安心。発券所の隣には100円ショップもあり、何かと便利です。

乗船前に夜の宴会の買い出し、現地での釣り道具の確認、船酔いを恐れて酔い止め服用など各自準備を済ませ、船へ移動。

遠くに見える船まで歩いて行くのかと思っていたら、船近くのターミナルまで3分ほどバスで移動。楽ちんでした。

ターミナル前には、昨年就航した新造船「さんふらわあさつま」が停泊していて、近づいてみると「でかっ!」、全長192メートルの巨大な船体に圧倒されました。写真で船全体を収めた…かったけど入りきらず、これが今から乗る船だと思うと、わくわくしました。

でかっ!!



南港さんふらわあ待合所からの写真

乗船記念



記念撮影（南港さんふらわあ待合所）

船に乗り込む前に、ターミナル内の顔出しパネルで記念の一枚。そしていよいよ午後5時乗船開始です！

#### 5. いよいよ乗船、いざ志布志へ！

地上高さの入口から船内へ入ると、そこにはなんとエスカレーターが！買い出しの飲物等、荷物も多く重かったけど、3階の高さにあるロビー階まで楽に上れました。さらにエレベーターもあるので、車いすやベビーカーでも安心です。

ホテルみたい!!



ロビー階は受付カウンターがあり、まるでホテルのようです。上を見ると吹き抜けになっていて、らせん状の階段（またはエレベーター）で上階のフロアと行き来することができます。



鹿児島航路ということで、鹿児島の地図やクーポン付きのガイドブックなど、旅の役に立ちそうなパンフを置かせてもらっています。



気さくなチーフパーサーと記念撮影の後、各自部屋へ。荷物を置いたら、船内を散策したり、お風呂に入ったり、自由に過ごしました。船上からの夕日はまた格別です。

そうこうしているうちに午後6時となり、出港です！

### 乗船記念



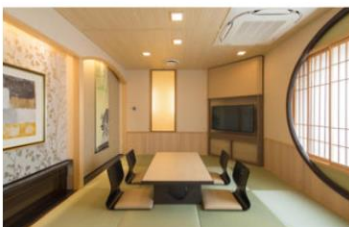
チーフパーサーと一緒に記念写真

## 6. 船内はきれいで充実の設備！

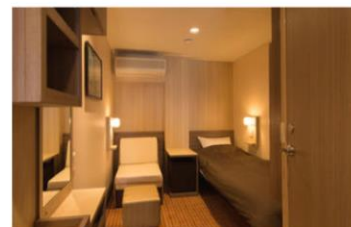
部屋は大広間タイプからスイートまで様々なタイプがあり、大広間タイプでも隣との仕切りカーテンが設置され、プライベート空間が確保できるようになっています。



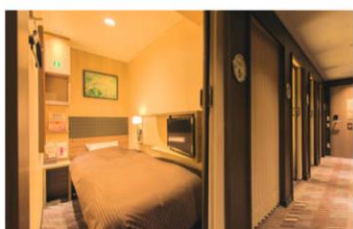
スイート



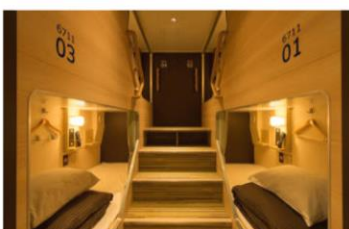
デラックス和室



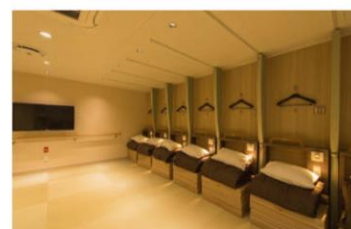
スーパーリア



プライベートシングル



プライベートベッド



ツーリスト

### 展望大浴場



お風呂は、展望大浴場の他、シャワー室もあります。乗船後すぐ入浴でき、夜は11時まで、朝は5時から入浴できます。夕焼け空を眺めながら入る展望大浴場は、ゆっくりゆったり最高の気分でした。

レストランはバイキング形式で、鹿児島県産カンパチの刺身など、料理も充実しています。またビールや焼酎も買うことができます。価格もリーズナブル！

売店では、大阪・鹿児島双方のお土産の他、お菓子やインスタントラーメン、焼酎等のお酒やおつまみ、アイス、さんふらわあオリジナルグッズなどが販売されています。事務所職員も記念にさんふらわあTシャツや帽子を購入しました。

また、「ウィズペット」のコンセプトのもと、ペットと泊まれる部屋やドッグランも完備されていました。ペット連れにはありがたいですね。

レストラン



ドッグラン



## 7. バイキングレストランでディナー

レストランは海の上とは思えないほど広くカウンター席や二人席，大人でも，一人旅行する人から団体で旅行をする人にも利用しやすい仕様になっています。

バイキングは，鹿児島県産カンパチの刺身や肉料理，サラダコーナー・デザートコーナー等，各種料理が盛りだくさんでした。1回ではお盆には盛りきれないくらいです。色々と選べるのはうれしいですね。さらに名物さんふらわあカレーも食べ放題なのでテンションが上がりました！

レストランではビールや焼酎も売っています。本格焼酎「さつま黒若潮」が販売されていたので早速購入し，食事しながら飲みモード突入です。やっぱり鹿児島の焼酎は最高！！食べて飲んで存分に満足した頃レストランの閉店時間も近づいてきたので，二次会に備え一旦解散です。

40種類のバイキングメニュー



## 8. みんなでワイワイ！楽しめるスペースもいろいろ



エントランスで飲み会開催

各自用事を済ませ，エントランスに再集合し二次会開始です。鹿児島の焼酎を飲みながら，船のことや明日の志布志のことなど話しながら時間も忘れるほど盛り上がりました。自由に利用できるスペースがるのは大変助かります。

また，近くにあるゲームコーナーでいつになく真剣な顔でクレーンゲームに挑戦したり，エントランスの吹き抜け天井に映し出されたプロジェクションマッピングを鑑賞したりといろいろ楽しみました。キッズルームもあるので，子供も退屈せずに過ごせること間違いなしです！



## 9. ぐっすり寝て目覚めたら志布志到着！

船も全くといっていいほど揺れず、船に乗っていることも忘れ、ぐっすり。

朝食案内の船内放送で目を覚ます、すっかり朝日を拝みそびれ落胆しながらも、レストランで朝食バイキングを体験（600円！安い！！）

昨晚のバイキングよりあっさりとした料理。海を眺めながら美味しい料理をいただき、到着までゆっくり過ごせました。



海を眺めながら朝食（カウンター席）

さんふらわあの甲板に出ると、外はもう関西より暑い南国の陽気でした。

船の大きさ・デッキの高さのせいか、船が志布志港に近づくにつれ、陸の方がこちら側に近づいてくるような錯覚を覚えました。

到着すると、志布志市の職員の方々に歓迎していただき、志布志の観光へと向かうことに。



甲板（志布志港入港）

車中で志布志港の活用策などを聞きながら、来年の国体のサッカー会場となる公園、不思議なオブジェのある展望所などを観て回りました。

一方で、所長は急用で志布志から鹿児島市までレンタカーで行く、過酷ミッション「陸の弾丸ツアー」に挑戦。はたしてミッションを終え、無事バーベキューに参加できるだろうか！

## 10. 来年、かごしま国体のサッカー会場となる公園

海岸線を進むと、海風の涼しい公園、その名も「しおかぜ公園」に着きました。総天然芝が広がりサッカーコートが3つもできるほどの大きさがあり、全国各地から集まったのサッカー大会の会場としてよく使われるとのこと。来年はかごしま国体のサッカー会場となるそうです。

来年国体会場



しおかぜ公園

## 11. 不思議なオブジェのある景色のいい高台

地球儀？



陣岳国際の森

絶景！！



志布志港（陣岳国際の森より）

車を走らせ、標高270mの高台にある「陣岳国際の森」へ到着。志布志の市街地や志布志

湾，太平洋が望め，絶景です。

展望所には初めて見た瞬間なんだろう？と思ってしまうオブジェが。近づいてみると，両手に支えられる地球（地球儀？）でした。なぜ？と思い聞いてみると，だいぶ前のようですが国際交流の場となったことを記念して造られたようだとのこと。なるほど公園名もそこからきているのだと後で気がきました。

それにしても景色がいい，空気がいい。穴場スポットではないかと思いました。

## 12. 釣りに温泉にBBQ！

ダグリ岬にある鹿児島県唯一？の遊園地「ダグリ岬遊園地」そして今回の目的地，天然温泉のある「国民宿舎ボルベリアダグリ」があります。ボルベリアダグリは近くに海，小高いところに宿舎があって，ランチもやっています。周りには海岸が広がり，海辺ではフナムシや亀の手など色々な海洋生物との遭遇，散策や釣り等で楽しむことができます。

楽しんだ後は，天然温泉に浸かり，汗を流しさっぱりと。少しぬるぬるした感じのいい泉質でした。



国民宿舎ボルベリアダグリ

釣り



ダグリ岬

天然温泉



国民宿舎ボルベリアダグリ

お昼過ぎ，志布志市職員の方々もボルベリアダグリに集まり，みんなで懇親会を行いました。

ビールや鹿児島の焼酎を飲みながらバーベキューを楽しんでいると，「おつかれさま！」と陸の弾丸ツアーを終えた所長が無事に合流し，全員揃って仕事の話やプライベートの話など，楽しく盛り上がりました。

楽しいBBQ



懇親会（国民宿舎ボルベリアダグリ）



## 記念写真



懇親会の最後には全員で集合写真も撮りました。

今回の旅のいい記念になりそうです。

### 13. 名残惜しい帰路

丸一日の楽しい時間もあっという間に終わりです。

船に向かう途中、「サンポートしづしアピア」に寄り、志布志特産のちりめんなどお土産を購入。また、船内で反省会ができるように、アルコールやおつまみを購入しました。



左) 大阪事務所長 右) 志布志市港湾商工課長

思い出に浸りながら甲板で夕日をながめ  
あっという間に過ぎた一日を振り返ります。

一同、また行きたいなの一言。

志布志港の待合所では、懇親会では足りなかったとばかりに乗船時間ぎりぎりいっぱいまで語り、志布志市の皆さんに見送られながら、さんふらわあに乗船しました。



甲板からの夕日

### 14. 帰路で軽く「だいやめ」

乗船後、しばらくしてから集まり、一日の疲れをとる飲み「だいやめ」です。楽しかった一日観光の余韻に浸りながら、焼酎を片手に乗船前に購入した鶏刺しやさつまあげを堪能しました。周りを気にせず地元の味を船の中でも堪能できる船旅ならではの楽しみ方だと思います。

そしてまた盛り上がってしまい、結局部屋飲みまで突入しましたが、翌日の仕事も考え早めに切り上げ、各自それぞれで帰路の船旅を楽しみました。

### 15. 日常に



大阪さんふらわあ待合所

帰りも相変わらず揺れなかった船。目覚めはホテルのような快適さ。外に出たら海の上。あと少こしたら日常に戻ってしまう。近づくとつれて見えるのは、大阪南港。

快適な船旅をありがとう、さんふらわあ。

今回は弾丸フェリーの良さを体験したので、次はゆっくりとした船旅もしてみたいです。

乗って思った、おすすめポイント！！

○とにかく安い！！

弾丸フェリー往復10,000円~お得！

○きれいで揺れが小さい

2018年に新造船になって、船体も大きく、船内もきれい。

○船内の施設が充実

動物客対応の宿泊施設やドックラン、様々なニーズに対応。  
海を一望できる大浴場有り。

○バイキングレストラン

時期によって変わる料理、地元の素材を使った料理など品揃えが豊富。

ぜひ、皆さんも乗って体験してみませんか。

さんふらわあについて詳しくは“[こちら](#)”をクリックして下さい。

志布志観光については詳しくは“[こちら](#)”をクリックして下さい。